

粗大ごみの戸別回収をご利用ください (500円券必要)

戸別回収の流れ

1 受付センターに電話で予約する
(予約受付期間に予約)

2 住所、氏名、電話番号、品目、およびその大きさ、数量を伝える

3 戸別粗大ごみシールを購入し、受付番号を記入して見やすいところに貼る

4 回収日の午前8時までに、自宅敷地内の道路際に粗大ごみを出す

注意事項

- 回収日は毎月第3水曜日です。予約受付期間は「家庭ごみ収集カレンダー」などでご確認ください。
- 予約受付時間は、予約受付期間中の午前9時から午後4時までです。(土・日曜日、祝日、年末年始は除く)

- 申込点数は、1回の予約につき1世帯5点までです。
- 粗大ごみは事前に大きさを測って伝えてください。
- ソファや食器棚など、分かれるものは、それぞれで1点となります。
- 受付期間内であれば、追加や変更は可能です。
- 「受付番号」は受付センターより案内します。

- 戸別粗大ごみシール500円券(緑色)を購入してください。(取扱店は環境課にお問い合わせいただくか、愛西市商工会ホームページをご参照ください。)
- 複数点出す場合は、それぞれにシールを貼ってください。

- 申し込み時に確認した場所に粗大ごみを出してください。(建物内からの搬出はしません)
- 立ち会いは不要ですが回収時間は指定できません。
- 申し込みのされていないもの、戸別粗大ごみシールの貼っていないものは回収しません。

受付センター ☎(22)2480 (予約受付期間中のみ)
予約受付時間 午前9時～午後4時(土・日曜日、祝日、年末年始は除く)

※ごみ集積場所に粗大ごみを出される「通常収集(毎月第1水曜日)」の場合は、予約の必要はありません。
※ごみとして捨てる前においくら等を利用した再利用を考えてみませんか



おいくら

☎環境課 ☎(55)7114

お知らせ

暮らしに便利

あいさい見聞録

健康ガイド

スポーツ

イベント

子育て1・2・3

まちかふtopics

あいさい見聞録

その56「愛」がある街



地名を調べていて、市町村名に「愛」の文字が使われているのは、市では愛知県愛西市が唯一と知りました。町では、北海道の愛別町、神奈川県の愛川町、滋賀県の愛荘町、愛媛県の愛南町の四町があります。長崎県に愛野町がありますが、現在は雲仙市に合併しています。

蛇足ながら「愛」の語源を調べてみると、愛知県は、現在の名古屋市南区付近にあった景勝地、古代に万葉集で謡われた「あゆち(年魚市)潟」に由来し、「鮎?がいる地」「歩いて渡る地」を意味すると考えられています。神奈川県の愛川町も鮎川に由来するようです。

一方、愛媛県は「日本書紀」に記載される女神を指すようです。また、北海道愛別町の語源はアイヌ語のアイペツ(矢のように流れが速い川)に由来するそうです。

語源は諸説ありますが、代表的な説を引用しましたが、「愛」にもいろいろな意味があり、その解釈もいろいろで良いと思います。

愛別町は別格な愛がある町と紹介されています。そして、それぞれの町が「愛」が付く地名から、明るい太陽(女神)に恵まれる豊かな大地、笑顔の街、愛が溢れる街などをイメージしているようで共感できました。

それぞれの町と愛西市には、地理的・歴史的な共通点はほとんどありませんが、交流しようと提案されたこともあったようです。合併20周年を記念に、地名の縁で再度交流できると面白いです。



愛西市の名鉄・勝幡駅前立つ幸せそうな親子像は「あいさい市」の玄関口に相応しいかもしれません。

☎市観光協会 ☎(55)9993